

教科書四十一ページ～漢字一 漢字の組み立てと部首 知識及び技能

- ◆ 単元名「漢字の組み立てと部首について調べよう。」

● 小学校でも漢字についての学習をしてきていました。今回は、「漢字の形」に着目して学んでいきましょう。

課題①教科書四十一ページからを読んで、次の空欄に当てはまる言葉を確認しておこう。

部分の例(よび名)	表す意味	漢字の例(他にどのよいうなものがあるか)
言 (ごんべん)	言葉	説・調 () 論 ()
イ ()	休・供 () 使 ()	
力 (ちから)	助・効 () 判・利 ()	
かんむり	笛・筆 ()	
つくり		
あし		
たれ		
にょう		
かまえ		
門 ()		
くにがまえ		
走る		
病氣 ()		
疲・病 ()		
照・熟 ()		
心 ()		
火 ()		
今・会 ()		
照・熟 ()		
思・悲 ()		
府・店 ()		
追・通 ()		
起・越 ()		
回・固 ()		
開・間 ()		

自己評価をしましょう



この自己評価は皆さん自身が自分の学びを振り返るためのもの・皆さんの理解度や疑問を知るためのもので、先生の評価とは関係ありません。

課題① 部首について、教科書の情報を理解することができたか。

十分に ますます 自信がないが できなかった。
できた。満足。 できた。 なんとかできた。

なにかあれば

【一言コメント】

課題②③漢字がどの部首に属するか理解することができたか。

十分に ますます 自信がないが できなかった。
できた。満足。 できた。 なんとかできた。

なにかあれば

【一言コメント】

課題③部首について広く理解することができたか。

十分に ますます 自信がないが できなかった。
できた。満足。 できた。 なんとかできた。

なにかあれば

【一言コメント】

学習を終えて、分からること、疑問に思うことがあれば書き出しておこう。

課題②次の漢字群は、どの部首に属するだろうか。漢和辞典で調べ、()に書こう。

① 火・無・炭・災 () ② 裁・装・襟・袋 ()

③ 氷・汚・源・泰 () ④ 応・恭・惱・懸 ()

課題③次の部首に属する漢字を、下の語群から、それぞれ三つずつ選び、()に書こう。

①「手」の部…手の動作に関係するもの。 ()

②「示」の部…神・祭りに関係するもの。 ()

③「土」の部…土・土地に関係するもの。 ()

課題④次の漢字の部首名(部分のよび名)を()に書こう。

① 厚 () ② 独 () ③ 延 () ④ 街 ()

⑤ 防 () ⑥ 集 () ⑦ 腹 () ⑧ 預 ()

① 間・聞・閉・閑 () ② 家・空・窓・究 ()

③ 句・味・古・舌 () ④ 羊・美・洋・群 ()

【語群】
礼場 祭 拳 墓
打 星 叢 指 社

